

令和6年度  
第2回デザイン審査小委員会  
会議録

デザイン審査小委員会

令和6年度

第2回デザイン審査小委員会 会議録

1. 開催日時・会場	令和6年12月18日(水) 午後1時30分～午後4時45分 三軒寺前広場、東りいたみホール 5階 会議室3
2. 会議出席者	デザイン審査小委員会 委員  ・委員長 田中 栄治 ・委員 神農 悠聖 ・委員 白井 治  事務局  ・都市計画課 室長 北野 啓二 ・都市計画課 課長 溝淵 宏祐 ・都市計画課 主査 上田 みのり ・都市計画課 主任 井上 亮 ・都市計画課 職員 山口 司真  事業者  ・道路保全課 3名 ・岡田光輝建築設計室 2名 ・株式会社長谷工コーポレーション 2名
3. 議題及び内容	1. 良好な景観形成に関する意見について(3件)  (1)所在地:伊丹市中央2丁目ほか 主要用途:舗装改修  (2)所在地:伊丹市桑津3丁目421番1 主要用途:住宅型有料老人ホーム  (3)所在地:伊丹市稲野町1丁目62番、 尼崎市猪名寺3丁目162番 主要用途:共同住宅
4. 議決事項	—
5. 議事の要旨	(1) 1 景観において、寺院等やモニュメントなどの「図」に対し、道路などの公共空間は「地」としてとらえるため、舗装には過剰な主張をしないデザインが望ましい。 全体的なデザインについては、周りの景観の要素を取り入れながら、落ち着いたものになるように配慮し、また、デザインの要素については、北側寺院の屋根の軒や塀の水平ラインと調和したパターンとし、色彩については、全体を歩道の薄いグレーと一体感を生み出すものとし、アクセント要素としてしっくい壁の白色で構成するのがふさわしいので、パターン案は「F-1」が望ましいと考えます。 2 使用する舗装材のメインブロックは歩道の色味に合わせてTG1とTG2の間の色味、ランダム配置するブロックはTG2の色味でそれぞれ選定することを検討してください。 アクセントカラーとなるライン部分はG11の色味が望ましいと考えます。

	<p>3 北東側、東側の小広場においても、同じデザインを延長させることが望ましいと考えます。</p> <p>4 車止めは現状の候補で適当だと考えます。</p> <p>(2)</p> <p>1 外壁 D と屋外階段 B の明度を上げることを検討してください。</p> <p>2 西側の壁面に設置されている室外機について、沿道からの見え方に配慮して、正面（西面）だけではなく、側面（南面）も隠すよう検討してください。</p> <p>3 南側 5 階について、開口部の上に庇がないので、機能性を考慮し、屋根と庇のデザインを再検討してください。</p> <p>4 北側の植栽について、色彩および樹形において暗い印象を与える常緑樹を選択されていますので、明るい雰囲気 연출し、かつ居住者が季節感を感じられるような落葉樹を混植するなど、検討してください。</p> <p>その他</p> <p>1 ごみ置場のコンクリートブロックの有無に図面同士で齟齬が見られますので、整合を図ってください。</p> <p>(3)</p> <p>1 稲野町 2 丁目計画（南敷地）での建物全体の色彩は伊丹市の方針より暗いものになっており、当該計画の外壁において、同じ色を採用されています。ベースを踏襲される点は好ましいのですが、大きな既存建築物に同様の調子でボリュームが加わると、さらなる圧迫感を生み出す要因になります。よって、デザインは継承しながら、より明るい印象となるよう、外壁の色彩計画を再検討してください。</p> <p>2 軒天色 F6 の明度を上げ、見上げた時に白が基調である印象を受けるようにしてください。</p> <p>3 機械式駐車場の 2 段目と 3 段目の目隠しを検討してください。</p> <p>4 館名板サインを設置される場合は、低い位置で切り文字等にしてください。</p> <p>5 南西角の最上部のデザインについて、より象徴性を感じられるようデザインを整理してください。</p> <p>6 夜間の景観に配慮し、廊下やエントランス回りに用いる照明の光色は、落ち着いた温かみのある電球色を選択し、沿道についても、歩行者に配慮し、植栽を照らすような照明計画（植栽の間に電球色の低位置照明など）としてください。</p> <p>その他</p> <p>1 広告物が無いのであれば、都市景観勘案書（様式第 2 号）を適切な表現に修正してください。</p> <p>2 彩色立面図の図示に不整合が見られますので、修正してください。</p>
6. その他	

署名人

デザイン審査小委員会

委員 \_\_\_\_\_

委員 \_\_\_\_\_